

令和2年度 予算の概要

～市政発展に確かな歩みを～

市民生活の安全・安心に留意するとともに、市を取り巻く環境の大きな変化に対応し、市政の発展を着実に進める予算としました。

☎財政課 ☎94-4862

予算総額 587億900万円

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、掲載している事業内容などが変更となる場合があります

令和2年度各会計予算総括表

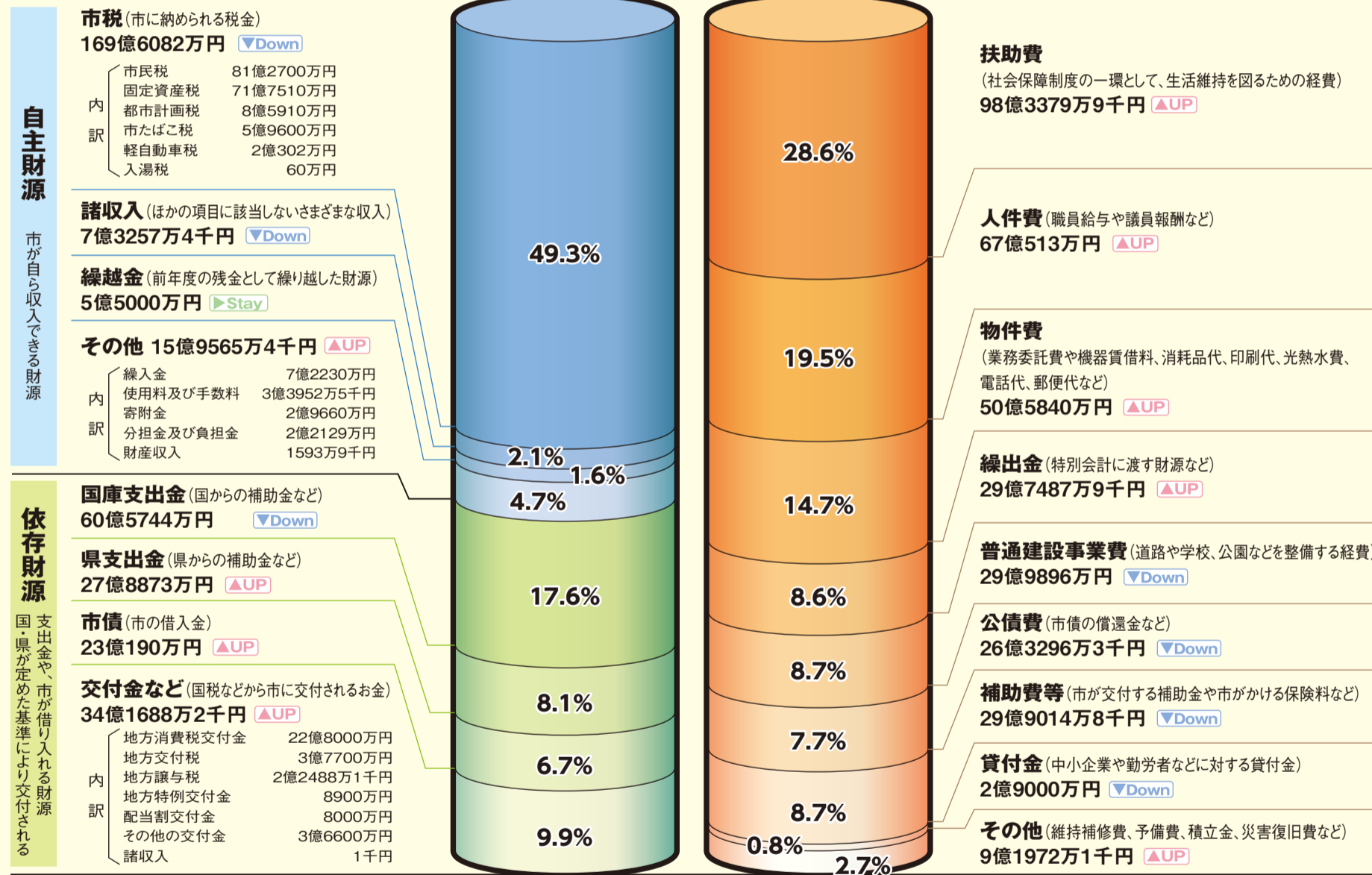
会計名	令和2年度予算額	前年度予算との比較(伸び率)
一般会計	344億400万円	+4億5100万円(1.3%)
特別会計		
国民健康保険事業	97億6500万円	-1億7300万円(-1.7%)
用地取得事業	6700万円	+3800万円(131%)
介護保険事業	71億1600万円	+2億2700万円(3.3%)
後期高齢者医療事業	14億1900万円	+1億3500万円(10.5%)
小計	183億6700万円	+2億2700万円(1.3%)
① 公共下水道事業	59億3800万円	-1億7068万円(-2.8%)
合計	587億900万円	+5億732万円(0.9%)

①…公営企業会計

歳入(市に入るお金)

一般会計 344億400万円

(予算の使いみち) 歳出

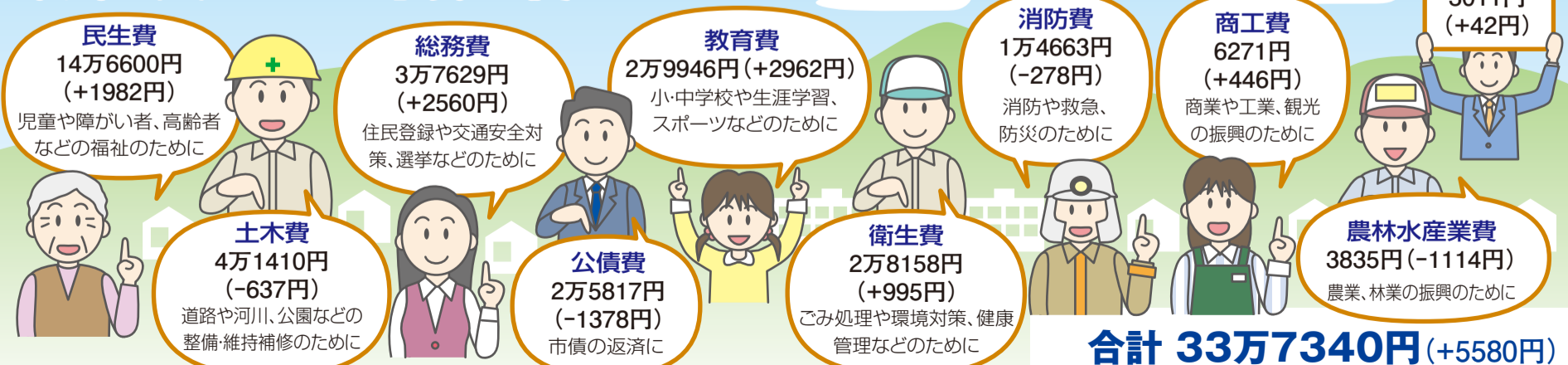


自主財源合計 198億3904万8千円(57.7%)

依存財源合計 145億6495万2千円(42.3%)

市民一人当たりの予算の使いみち

※令和2年3月1日現在の人口、10万1986人で算出。()内は前年度との比較



第5次総合計画中期戦略事業プランの令和2年度の主な取り組み

新…新規の取り組みがある事業 充…充実させた取り組みがある事業 ※金額は新規・充実を含む全体事業費

暮らし力 誰もが明るく暮らせるまち

新食育推進事業 429万7千円
低栄養の可能性のある高齢者に対し、管理栄養士などによる訪問指導を実施し、栄養状態の改善に努めます

充健診による疾病予防事業 494万8千円
肝炎の早期発見・治療につなげるため、受診対象者を拡大するとともに、個別通知などにより受診を促します

新子育て世代包括支援センター事業 2899万7千円
子育て世代包括支援センターを開設し、保健師や助産師などにより妊娠期から子育て期まで切れ目ない包括的な支援を行います

充地域子育て支援拠点事業 1665万9千円
子育て中の親子が気軽に集える場として、サテライト拠点「つどいの広場」を1カ所増設します

充すこやか親子推進事業 1億7581万4千円
10月から、通院にかかる医療費助成の対象年齢を小学校6年生までから中学校3年生までに拡大します

充外国語教育推進事業 2531万1千円
小学校に配置している外国語指導助手(A L T)による指導時間を増やし、小学校における外国語教育の充実を図ります

充中学校給食導入事業 2億8500万5千円
主食とおかず、牛乳がそろった「完全給食」の全校実施に向けた取り組みを計画的に進めます

新スポーツ・レクリエーション活動支援事業 750万6千円
東京オリンピック・パラリンピックに向け、アスリートによる運動教室を行い、市民の機運醸成とスポーツ振興を図ります

新土砂災害・浸水被害避難体制推進事業 3054万7千円
土砂災害防止法に基づく土砂災害特別警戒区域の指定などを踏まえ、ハザードマップを更新します

充消防水利施設整備事業 248万2千円
消火栓2基を整備し、消火活動に必要な不可欠な消防水利の脆弱地域などの解消を図ります

安心力 地域で助け合う安全で安心なまち
新土砂災害・浸水被害避難体制推進事業 3054万7千円
土砂災害防止法に基づく土砂災害特別警戒区域の指定などを踏まえ、ハザードマップを更新します

充消防水利施設整備事業 248万2千円
消火栓2基を整備し、消火活動に必要な不可欠な消防水利の脆弱地域などの解消を図ります

活力 個性豊かで活力あるまち

新農業経営基盤強化対策事業 449万9千円
市内で農地を借り入れている新規就農者に対して農地賃借料の一部を助成し、次代を担う農業者の確保と定着を図ります

新大山誘客受入強化事業 2347万3千円
新たな観光の核づくり事業として地域通訳案内士の育成やインバウンド教育旅行ファームトリップ*を実施し、インバウンドを中心に、さらなる受入体制の整備を進めます

充伊勢原駅北口周辺地区整備事業 8719万円
伊勢原駅北口周辺地区の市街地整備の事業化に向け、駅前広場などの交通機能配置計画や具体的な施設計画など、都市計画の変更に向けた計画策定、権利者の合意形成などに取り組みます

充生活系雑排水対策事業 525万6千円
新たに宅内配管工事に対する補助を追加し、生活系雑排水による公共用水域の水質汚濁の防止を図ります

新ごみ減量化・資源化推進事業 1409万7千円
木質系粗大ごみの資源化事業を開始し、ごみの減量化・資源化を進めます

充総合運動公園再生修復事業 1億9870万円
多くの市民が集う魅力的な公園づくりに向け、総合運動公園の子どもの広場や展望広場などの再生整備を進めます

充公園施設保全改修事業 4996万1千円
公園を安全・安心に利用できるよう、老朽化している鈴川公園の設備や、その他の公園遊具の更新整備を計画的に進めます

自治力 みんなで考え行動するまち
新広報活動事業 1189万1千円
市制施行50周年を記念し、広報いせはら特集号や記念グラフ誌の制作・発行などを行います

市債残高

一般会計の普通債が増加するものの、令和2年度の市全体の市債残高は減少する見込みです。市債の借入は、後年度に財政負担をもたらすということを十分認識した上で適切に管理・運営を図っていきます。

	令和2年度末現在高(見込)	元年度末との比較
一般会計	222億2772万1千円	-1億7985万4千円
普通債	109億5285万4千円	+6億6239万1千円
特例債	112億7486万7千円	-8億4224万5千円
特別会計	7億1656万円	-6586万円
用地取得事業	7億1656万円	-6586万円
公営企業会計	171億4013万円	-5020万5千円
公共下水道事業	171億4013万円	-5020万5千円
合計	400億8441万1千円	-2億9591万9千円

*数値は、各年度末の元金(利息は含まない)の見込額です

